

カーボンナノチューブ ~科学、発見そして産業応用~

カーボンナノチューブの成長機構、構造、物理・化学的特性について示し、21世紀先端素材としての新しい産業創出について、わかりやすくお話しします。

講師 遠藤 守信氏

(信州大学工学部教授)

略 歴: 昭和44年 信州大学工学部電気工学科卒業
昭和46年 信州大学大学院工学研究科修士課程修了
昭和53年 信州大学工学部助教授
平成2年 信州大学工学部教授
平成5年 - 平成7年 地域共同研究センター長
* 名古屋大学工学博士、オルレアン大学博士

専門分野: ナノカーボン等、新炭素体の科学と応用について研究

受 賞: 平成7年 炭素材料学会賞受賞(炭素材料学会)
平成13年 Charles E. Pettinos 賞受賞(American Carbon Society)
平成14年 LEE HSUN Lecture Series 賞受賞
(Institute of Metal Research, The Chinese Academy of Science, 中国)
平成15年 信毎賞受賞(財団法人信毎文化事業団)
石川カーボン賞受賞(財団法人石川カーボン科学技術振興財団)
平成16年 米国炭素学会メダル受賞(米国炭素学会)

主要著書: ・ Intercalation of Graphite Fibers, Springer-Verlag, Berlin Heidelberg, 347-411, 1992.
・ CARBON NANOTUBES: Elsevier Science Limited, 1-10, 105-110, 1996.
・ The science and technology of carbon nanotubes, Editors by K.Tanaka, T.Yamabe and K.Fukui, Elsevier Science Ltd, Oxford, UK, 143-152, 1999.